

---

---

## 急性期看護論 I

井 上 みゆき 教授  
服 部 園 美 教授  
池 田 敬 子 准教授  
寒 川 友起子 講師  
川 井 美 緒 助教

2 年次後期・必修

1 単位・30 時間

---

---

### 【概要・目標】

急性期疾患あるいは慢性疾患の急性増悪や手術などにより、急性経過を経る疾患を有する人に対して緊急時に求められる看護について学び、必要なケア技術を習得する。

1. 急性の健康障害をもつ成人の身体的・心理的・社会的特徴を理解し、援助方法を学修する。
  2. 子どもが急性期疾患に罹患したときに出現する症状に対する看護を学修する。
  3. 急性期にある高齢者の病態変化を理解し、それに応じた看護を学修する。
- 

### 【授業内容のスケジュール】

(担 当)

- |                          |             |
|--------------------------|-------------|
| 1)~2) 急性期の状況にある人の特徴と理解   | 池 田・寒 川・川 井 |
| (1) クリティカルな状態にある患者の看護    |             |
| (2) ストレス・コーピング理論、危機理論と援助 |             |
| 3)~9) 急性期の状況にある成人患者の看護援助 |             |
| (3) 易感染性状態の患者に対する看護援助    |             |
| (4) 虚血性心疾患(心筋梗塞)患者の看護    |             |
| (5) 脳血管障害患者の看護           |             |
| (6) ICU 入室患者の看護          |             |
| (7)~(9) 周術期にある患者の特徴とその看護 |             |
| 10) 子どもの心身のアセスメント        | 井 上         |
| 11) 子どもの急性期の特徴と症状別看護①    |             |
| 12) 子どもの急性期の特徴と症状別看護①    |             |
| 13) 14) 高齢者の急性期の特徴とその看護  | 服 部         |
| 15) 検査・治療を受ける高齢者への看護     |             |
- 

### 【評価】

成人看護・高齢者看護：定期試験（90%）、受講態度（10%）をもとに評価する。

場合によってはレポートを学期内に課すこともある。

小児看護：事前学習課題、講義への自主的参加（10%）・試験（90%）をもとに評価する。

---

### 【教科書】

二宮啓子編集：小児看護概論「子どもと家族に寄り添う援助」改訂版第3版 南江堂

二宮啓子編集：小児看護技術「子どもと家族の力を引き出す技」改訂版第3版 南江堂

雄西智恵美編集；成人看護学「周手術期看護論」第3版ヌーヴェルヒロカワ

池松裕子編集；成人看護学「急性期看護論」ヌーヴェルヒロカワ

野崎真奈美編集；成人看護学「成人看護技術」最新版 南江堂

---

### 【推薦参考図書】

奥野茂代、大西和子編：老年看護学第4版 ヌーヴェルヒロカワ